

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会（JPA）事務局  
発行責任者/辻 邦夫  
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-11-2 巣鴨陽光ハイツ604号  
TEL03-6902-2083 FAX03-6902-2084 [jpa@nanbyo.jp](mailto:jpa@nanbyo.jp)  
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

## 国への請願が採択されました！

衆・参両院での採択は7年連続、参議院では9年連続

昨秋より全国各地で取り組み、5月に国会へ提出したJPAの「難病・長期慢性疾患・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進を求める請願」が会期末の本日、衆議院、参議院共に採択され、内閣に送付されることが決定しました。

衆・参両院での採択は7年連続、参議院での採択は9年連続になります。

なお、衆議院厚生労働委員会には43件の請願が提出され、採択は8件で、JPA以外で採択された請願は以下の通りとなります。

- ・全ての世代が将来にわたって信頼できる年金・医療・介護等の社会保障制度の確立等に関する請願
- ・学童保育（放課後児童健全育成事業）の拡充に関する請願
- ・パーキンソン病患者への難病対策の推進に関する請願
- ・腎疾患総合対策の早期確立に関する請願
- ・現下の雇用失業情勢を踏まえた労働行政体制の整備を目指すことに関する請願
- ・てんかんのある人とその家族の生活を支える医療、福祉、労働に関する請願
- ・てんかんのある人とその家族の生活を支える啓発に関する請願

また、参議院厚生労働委員会には46件の請願が提出され、採択は8件で、JPA以外で採択された請願は以下の通りとなります。

- ・全ての世代が将来にわたって信頼できる年金・医療・介護等の社会保障制度の確立に関する請願
- ・パーキンソン病患者への難病対策の推進に関する請願
- ・腎疾患総合対策の早期確立に関する請願
- ・学童保育（放課後児童健全育成事業）の拡充を求めることに関する請願
- ・ゆとりとやりがいのある保育現場の創出等に関する請願
- ・現下の雇用失業情勢を踏まえた労働行政体制の整備に関する請願
- ・てんかんのある人とその家族の生活を支えることに関する請願

今年も昨年に続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大変活動が行いづらい中で国会請願署名活動となりました。そのような状況下でありながらも、皆様のご協力によって341,528筆もの署名を集めることができ、採択されたことは、今後の難病・長期慢性疾患・小児慢性特定疾病対策を推進していく大きな力となります。

この場をお借りしまして、請願にご協力いただきました皆様、採択にご協力いただきました国会議員の皆様に厚く御礼を申し上げます。